

令和4年度 長野県公立高等学校入学者選抜における学校別実施内容

- (表の見方)
- 「募集」欄は令和3年度(2021年度)入学者選抜の募集学級数です。令和4年度入学者選抜の募集学級数は11月に発表する予定です。
 - 前期選抜の募集枠%の数字は募集人員の上限を表しています。
 - 第2志望欄の○印がついている学科間においては相互に第2志望を認めます。(学校により第3志望まで認める場合があります。)
 - 傾斜配点欄は実施する教科および倍率です。
 - 再募集欄は前期選抜及び後期選抜において募集定員に満たなかった場合の実施予定内容です。
 - }はくくり募集をする学科です。
 - 空欄になっている箇所については実施しません。
 - 後期選抜ではすべての公立高等学校が学力検査を実施します(ただし、通信制課程は除きます)。
 - 小論文Aは与えられたテーマに関して一つの論文として答える形式、小論文Bは与えられたテーマに関して論理的に構成されたいくつかの設問に答える形式です。

1 全日制課程

(1) 前期選抜および後期選抜

番号	高校名	学科	募集	前期選抜(自己推薦型選抜)					後期選抜(一般選抜)							
				募集枠%	募集の観点	志願理由書(自己PR文)	面接	作文(小論文)	実技検査	志願理由書(自己PR文)	面接	作文	実技検査	傾斜配点	第2志望	
24	松代	普通	2	40	基本的な生活習慣および基礎的な学力が身につけており、本校のきまりや社会的ルールを守って高校生活を意欲的に送ることができる者。加えて、次のいずれか、またはすべてに該当する者 ・高校入学後さらに進学をめざし、学習活動に対し積極的に取り組むことができる者 ・生徒会や学級活動・部活動等においてリーダー的な役割を果たしてきた者、あるいは諸活動において顕著な実績や記録を有する者で、高校入学後も継続してこれらの活動に積極的に関わっていくことができる者	募集の観点をふまえて、中学校での活動状況、志願理由等を、本校所定の様式に書いて提出する。	個人面接(10分程度) 志願理由や高校生活に向けての抱負、将来の希望、中学校までの学習その他諸活動の状況について質問します。					志願理由や高校生活に向けての抱負、将来の希望、中学校までの学習その他諸活動の状況について質問します。 個人面接とします。				○
		商業	2	50	基本的な生活習慣および基礎的な学力が身につけており、本校のきまりや社会的ルールを守って高校生活を意欲的に送ることができる者。加えて、次のいずれか、またはすべてに該当する者 ・商業の学習に興味・関心があり、商業の各種検定試験等に意欲的に挑戦し、進路実現に向け、学習活動に対し積極的に取り組むことができる者 ・生徒会や学級活動・部活動等においてリーダー的な役割を果たしてきた者、あるいは諸活動において顕著な実績や記録を有する者で、高校入学後も継続してこれらの活動に積極的に関わっていくことができる者	募集の観点をふまえて、中学校での活動状況、志願理由等を、本校所定の様式に書いて提出する。	個人面接(10分程度) 志願理由や高校生活に向けての抱負、将来の希望、中学校までの学習その他諸活動の状況について質問します。					志願理由や高校生活に向けての抱負、将来の希望、中学校までの学習その他諸活動の状況について質問します。 個人面接とします。				○

(2) 再募集

番号	高校名	学 科		募集	再募集				
					志願理由書 (自己PR文)	面 接	作 文 (小論文)	実技検査	傾斜配点
24	松 代	普 通	2		○				○
		商業 商業	2		○				○

令和4年度 長野県公立高等学校入学者前期選抜における評価方法一覧

番号	高校名	学 科		観点別	評価方法	調 査 書	面 接	作 文(小論文)	実技検査	備 考
24	松 代	普 通			比重	80	20	—	—	基本的な生活習慣および基礎的な学力が身についていること。
					項目等	学習成績、学習意欲および特別活動の実績や意欲を重視し、記載事項等を総合的に評価する。評定1がないことが望ましい。	意欲 態度 理解力・表現力 協調性			
		商業 商業			比重	80	20	—	—	基本的な生活習慣および基礎的な学力が身についていること。
					項目等	学習成績、学習意欲および特別活動の実績や意欲を重視し、記載事項等を総合的に評価する。評定1がないことが望ましい。	意欲 態度 理解力・表現力 協調性			

令和4年度長野県公立高等学校入学者後期
 選抜における第2志望及び第3志望の取扱い

高 校 名	学 科		第2志望まで 可能	第3志望まで 可能	備考
	志望区分				
松 代	普 通		□		
	商業	商 業			